



2025
Summer

Rouhoku
Nayoro

No. 71

JA道北なよろ広報
令和7年8月31日

JA道北なよろ





5月22日、風連中央小学校4年生の児童による田植え体験が、名寄市農業振興センターにて行われました。児童たちは、名寄市農業振興センターの六郎田技師より田植えの方法について説明を受けた後、素足で田んぼに入り、一株一株丁寧に苗を植えてきました。初めて田植えを体験する



児童も多く、泥まみれになりながらも、楽しそうに作業に取り組む姿が見られました。

秋には稻刈りも行う予定です。

田植えから収穫までの一連の作業を通して、米作りの大変さ、そして食の大切さを学ぶことを目的としています。



6月4日(水)から6日(金)に、杉並区役所にて「アスパラ祭」を開催いたしました。

初日は販売開始前から110名を超えるお客様にお並びいただき、購入制限を1人5袋までとさせていただきましたが、開始から1時間も経たないうちに完売となりました。

2日目・3日目は購入制限を1人3袋までといたしましたが、杉並区役所にて「アスパラ販売会」を開催



並区役所職員の皆様にもご参列いただき、両日ともに盛況のうちに完売いたしました。

なお、本年の開催は昨年よりも1週間遅い日程となりましたが、杉並区役所の職員によると、開催の数日前から多くの問い合わせをいただき、地域の皆様が楽しみにされていた様子がうかがえました。

JA広報販売促進活動報告 田植え体験

活動 食育

J A 広 報 販 売 促 進 活 動 報 告



退任ご挨拶

前会長理事 東野秀樹

組合員の皆様に於かれましては、益々ご健勝の事とお喜び申しあげます。

この度、私事ではありますが諸事情により令和7年6月21日開催の定例理事会において会長理員の皆様をはじめ役職員の皆様には公私ともに格別のご厚情とご高配を賜りました事、又、この間、組合員皆様の農協事業へのご理解とご協力により農協結集による高い系統利用率に支えても、農協の健全経営を図る事が出来ました事、心より感謝とお礼を申し上げます。

平成29年に代表理事組合長に選任され、水稻・畑作野菜・酪農畜産のバランスの取れた事業展開を推進し、1市1農協の特色を活かした行政・農協が一体化したスマートな事業活動を行って参りました。

理事任期中に於いては、平成21年には風連町駅前再開発により本所事務所を新築し、平成26年に名寄支所新築、更には平成28

年に営農センターを新設し各部門が連携しやすい、新たな事業展開を構築し、農産施設においては、風連玄米バラ施設、智恵文穀類乾燥調製施設、青果施設では南瓜選別施設、馬鈴薯選別施設や生産技術の向上や規模拡大による土地利用型作物の増加に伴い、令和6年度の米低温倉庫をはじめ、道補助事業を活用した既存倉庫の低温化など、組合員皆様が生産された農産物青果物を高位準化の元、有利販売するための施設整備及び保管体制の充実を行い、又、らくみらいど株式会社(哺育育成センター)が令和2年に完成し、酪農家の皆様の負担軽減と更なる規模拡大の一助となる様設立いたしました。

販売面では、実需者様と確固たる先人各位から受け継いだ信頼関係を継続し、新たな取引先へも積極的に販売推進を行つて参りました。中でも道北なよろ農協設立以降、作付・生産量ともに日本一となったもち米については、ホクレンと販売展開を構築し、オール北海道で安定生産・安定価格で販売を行う事が出来ました。今後も引き続き日本一のもち米産地

として北海道をけん引して頂ければ幸いです。

令和5年6月に、ホクレン農業協同組合連合会の代表監事に選任され地元名寄を離れての公務となりましたが、任期中は地域農業はもちろんの事、北海道農業全体の発展を常に念頭に置きながら、務めて参りました。

これまで経験のないコロナウイルス蔓延の時期を経て、国内外情勢による物価高騰や温暖化等による異常気象など、農業を取り巻く生産環境や農政政策が大きく変わろうとしております。今後は更なる広い視野を持ち、情報収集を行い状況の変化に柔軟な対応を行えるよう、道北なよろ農協が行政・系統団体と一丸となって進んでいく事が重要であり、私個人としても一組合員として農協事業活動に協力をしていく所存です。

最後となりますのが、これまで農協員として大過なく務めさせて頂きましたことに感謝とお礼を申し上げ、道北なよろ農協の活動に協力をしていく所存です。

最後となりますのが、これまで農協員として大過なく務めさせて頂きましたことに感謝とお礼を申し上げ、道北なよろ農協の活動に協力をさせて頂きます。誠にありがとうございました。

4 出荷作業



名寄産のスイートコーンが全国各地まで出荷

箱のデザインが
新しくなりました

真空予冷装置とは？

スイートコーンなどの農産物を、
収穫後すばやく冷やすための装置

令和7年導入

どうやって冷やすの？

農産物を入れた部屋(真空槽)の空気を抜いて圧力を
下げます。真空槽内の圧力を下げるとき、常温でもスイートコーン
の内部の水分が蒸発します。このとき、水はその圧力に応じた熱をスイートコーン
から奪いながら蒸発するため、短時間で冷却するこ
とができます。

真空予冷装置を使うメリットとは…？

- ①鮮度を保てる
- ②輸送中の品質劣化を防ぐ
- ③約40分で一気に冷却ができる

あぐり王国北海道NEXTで放送されました

名寄市のスイートコーンが、HBC北海道放送の番組「あぐり王国北海道NEXT」(毎週土曜日放送)で、8月16日に紹介されました。

撮影は風連地区の佐藤慎也さんの圃場で行われ、森崎博之リーダーや森結有花アナウンサー、あぐりっこ2名が参加し、スイートコーンの栽培について学んだほか、収穫体験も行いました。

その後は営農センターに移動し、真空予冷装置の見学や、受入から出荷までの流れについての説明を受けました。

名寄の豊かな自然の中で育まれたスイートコーンの魅力が、番組を通じて多くの視聴者に伝わる機会となりました。

今和7年
スイートコーン出荷始まりました

昼夜の寒暖差が大きい名寄市で育つスイートコーンは、糖度が高く、ジューシーでしっかりとした甘さが特徴です。朝採りにもこだわり、夜明け前からひとつひとつ丁寧に収穫されています。令和7年度の作付け面積は約322.32haと、市を代表する農産物の一つです。

今回は、受入から収穫までの行程について調査してきました！

スイートコーンの受入から出荷まで



1 検品作業



出荷規格を基に2本重量を計測



皮をむき実の品質状態を確認



糖度のチェック

2 引渡・積み作業



引き渡し作業

伝票と受入した箱数が一致するか
確認

パレット輸送のため6段積み作業

3 冷却作業

6パレット(432箱)を真空予冷装置へ
入れる

約40分冷却



品温約5℃まで冷却する

J A上川地区女性協議会 管外視察研修 女性部副部長 佐藤 美保

6月30日～7月2日、上川地区11組織のJA女性部部員32名、事務局1名の33名で道央方面(由仁町、苫小牧市、長沼町、当別町)へ視察研修を行ってきました。

道北なよろからは山田部長と私の2名が参加しました。

1日目は由仁町のそらち南さつまいもクラブ会長の自宅敷地内に建てられたさつまいも施設での研修を行い、さつまいもの移植から保管方法などを学びました。

地元企業との加工品の開発等、合同会社を立ち上げ販路を広げているそうです。

家庭菜園程度でさつまいもを作り、保管が上手くいかなかった経験から改めて温度、湿度を保つのが一般家庭では難しいものだと思いました。

2日目は苫小牧市の苫小牧埠頭(株)の倉庫へ行きました。収穫時期ではない為、稼働状況の見学とはなりませんでしたが、かぼちゃ、さつまいもの輸出までのお話を聞き、機械作業等を見学させていただきました。

かぼちゃ作業工程の中に「洗浄」があり、参加者の大半が驚いていました。



続いて長沼町のホクレン農業総合研究所、事前に研究に対しての質問等を知らせてあったので座学や研究圃場で回答をいただきました。かぼちゃ、スイートコーン、とまと、さつまいもなど色々な研究が行われていて、気温が高く、汗だくになりながらでしたが学びのある時間でした。

3日目は当別町のロイズガーデンの見学、ロイズカ力オ&チョコレートタウンで板チョコレートのデコレーション体験、同じ材料で行いましたが、参加者それぞれの出来上がりでセンスを問われる体験となりました。

今年は「家の光」創刊100周年という事で、記念企画【100ダン】というダンスコンテストを行っているそうで、今回の視察研修中に何か所かダンスの撮影を行いました。

後日、YouTubeやインスタグラムでアップされる予定となってます。

私は今回初めて参加させていただきましたが、上川地区のJA女性部部員の皆様との交流や情報交換等で得た知識、視察での学びなどとても有意義な時間を過ごさせていただいた事に感謝いたします。

青年部風連支部 第1回学習会

6月27日、青年部風連支部では、1回目となる学習会を開催しました。今回は、上川農業改良普及センター名寄支所の吉岡普及員を講師に迎え、水稻の栽培管理についてお話をいただきました。内容は、近年および令和7年度の気象のようすや生



育の進み方のほか、6月下旬以降の水の管理、病害虫防除、収穫後の作業など、多くの項目についてわかりやすく説明がありました。また、新たな技術として注目されている「高密度播種栽培」の紹介もあり、参加者は熱心に耳を傾けていました。



青年部風連支部 スポーツ交流会

7月8日、青年部風連支部によるスポーツ交流会を開催しました。本年度も種目はサバイバルゲームで、昨年に引き続き実施しました。会場は、ピヤシリ温泉第一駐車場横にある専用のサバゲー会場です。当日は天候にも恵まれ、参加した青年



部員22名がそれぞれ楽しんでいる様子が見られました。

サバゲー終了後は、18時より牛若丸にて懇親会を開催し、24名の部員が参加し、交流を深める和やかな時間となり、盛況のうちに終了しました。



女性部名寄支部

女性部名寄支部(支部長:中野寿子)は、7月2日(水)に営農センター駐車場にて夏期講習交流会



「ハンギングバスケット作成」を開催しました。

ハンギングバスケット作成は毎年とても好評で、今年で5度目の開催となり、12名が参加しました。

数種類のカラフルな花の中から好みの花を選び、バスケットの中にバランスを考えながら配置します。

久しぶりの交流に部員同士の会話も弾み、思い思いのアレンジを作成しながら楽しい時間を過ごしました。

女性部智恵文支部

女性部智恵文支部(支部長:山田由紀)は、7月16日(水)に夏期視察研修を開催しました。(株)コハタなどを視察し、10名が参加しました。

(株)コハタでは主にドローンについての講習を受けました。

肥料や農薬を散布するだけではなく、カメラやセンサーを利用しデータ化することで作業を効率化するなど、農業におけるドローンの現状や操作方法、最新の機種について研修しました。

会場には3台のドローンが展示されており、大きなドローンを持ち上げたり、リモコン操作をするなど、貴重な体験ができました。

また、智恵文支部六花の会(代表:北野知枝)は、7月10日(木)に6名が参加し、夏期視察研修(旭川方面)を開催しました。



虹の会

虹の会(会長:中野寿子)は7月15日(火)に営農センターにて会員5名が参加し、夏期研修会を開催しました。

やわらぎ斎場より講師を招き、「エンディングノートと終活」についての研修を行いました。葬儀の最新事情と題し、拡大する小規模葬儀、費用やトラブル事例など、時代とともに変化している葬儀の形について講習を受けたあと、実際にエンディングノートを開き、事務的な内容だけではなく自分の希望や家族への思いなどを書き記すことも終活の一環であることを学びました。

研修会後には冬の絵手紙作りを行いました。

虹の会はホームヘルパー有資格者7名で構成されており、農村高齢者に関するボランティア、介護に関する研修会等の活動を行っています。



女性部風連支部夏期研修

7月22日、道北なよろ女性部風連支部では夏季研修として、旭川市にある上野ファーム、男山酒造、日本ハムファクトリー旭川工場の見学を行いました。上野ファームでは、彩り豊かな草花が咲き誇るガーデンを散策し、「ノームの庭」など四季折々の景観に癒されました。

男山酒造では、蔵の歴史や伝統的な酒造りの工程を学ぶとともに、世界各国で日本酒が親しまれていることにも驚かされました。日本ハムファクトリーでは、徹底した衛生管理のもとで行われる食品製造の様子を間近で見学し、安全で高品質な製



品づくりへのこだわりを実感しました。見学の最後には同工場で製造された製品の試食もありました。

移動の合間に参加者同士の会話も弾み、学びと交流の深まる有意義な一日となりました。



ココカル交流会

6月25日、ココカル交流会として、JA道北なよろのアスパラ選別施設および真空予冷倉庫の見学会を実施しました。選別施設では、収穫されたアスパラが出荷規格に合わせて切りそろえられ、重さごとに自動で選別・結束されていく様子を見学しました。また、真空予冷倉庫では、真空冷却することで鮮度を保ち、高品質な状態で出荷先に届ける仕組みを学びました。見学を通じて、安心・安全でおいしい農産物を消費者に届けるための現場の工夫と努力を知る、貴重な機会となりました。



JA道北なよろ		理事会の経過	
第六回定例理事会		第四回定例理事会	
一、新基本計画実装・農業構造転換支援事業（再編新事業）に係る建設委員会の設立について	提案通り決定	一、自己資本算出要領の全部改正について	提案通り決定
二、令和7年度防衛事業に係る固定資産取得計画および指名競争入札に伴う指定業者の選定について	提案通り決定	三、組合と理事との契約（令和7年度名寄演習場等周辺農業用施設事業に係る固定資産の賃貸契約）について	提案通り決定
四、与信残高4,000万円超の貸付に係る承認について	提案通り決定	五、令和6年度生乳生産対策実施要領制定及び対策費の支払いについて	提案通り決定
五、理事との買取販売取引の包括的承認について	提案通り決定	六、令和6年度生乳生産対策実施要領制定及び対策費の支払いについて	提案通り決定
六、令和7年度防衛事業に係る固定資産取得計画および指名競争入札に伴う指定業者の選定について	提案通り決定	七、肥料奨励対策の見直し（案）について	提案通り決定
七、組合と理事との契約（令和7年度名寄演習場等周辺農業用施設事業に係る固定資産の賃貸契約）について	提案通り決定	八、購買事業（購買課）クリカンサイトの変更（案）について	提案通り決定
八、与信残高4,000万円超の貸付に係る承認について	提案通り決定	九、令和7年産くず米・雑穀予約推進について	提案通り決定
九、JA道北なよろのホームページリニューアルについて	提案通り決定	十、子会社（らくみらんど）に係る事前承認事項について	提案通り決定

JA道北なよろ

ホームページリニューアルしました



<https://www.ja-douhokunayoro.or.jp/>



6月1日より、道北なよろ農協のホームページをリニューアルいたしました。より快適に情報をご覧いただけるよう、デザインやページ構成を一新し、スマートフォンやタブレットにも対応しております。今後も、より使いやすく内容の充実したホームページを目指してまいりますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

声の広場

今 年も実り多い秋になりました。今年も無事に走り切れています。これから7月～8月までの間、いろいろあつくなるのか?心です。

(風連 新生町)

毎 年も実り多い秋になりました。今年も無事に走り切れています。元気で応援できる」と感じます。ありがとうございます。

(風連 日進)

我農 が家のペット。インコちゃん2羽。人の頭に頭を使いました。これからも脳トレと体力づくり頑張ります!

(名寄)

配です。春の植付も終わり収穫が楽しみです。

(風連 日進)

前回のパズルの答え

おいしくたべたい
【プレゼント当選者】正解者の中から抽選で次の5名の方に商品券を送ります。
(敬称略)

ヨコのキー

1 現在の日本代表では森保一が努める
4 故郷に飾りたい
6 布団やぬいぐるみに入っている
9 ○○○出世して社会的に高い地位に
11 細い竹の棒に豚肉を刺してフライにする
13 長谷部誠や堂安律が活躍している国
15 アウェー戦は、○○○に

33 32 31 30 27 25 24 21 19
試合前にキャプテン同士が手をにぎる
サッカーは少々の雨が降つてもコレにならず試合を行う
焼き肉で食べる牛の舌コレを目指してリーグ戦を戦う
外国人の言葉を日本語に変換して伝える
柔よく○○を制する正体を隠して諜報活動をする人
海を英語で

50 48 47 45 44 43 41 39 38 36
チームがボールを持つか決める方法
ボールを地面に落とさないよう蹴り続ける
ボーラーを地面上に落とさないよう蹴り続ける
エンジニア単位はヘクトパスカルFCは、フットボール○○の略
FICOは、フットボール○○の略
カカオが原料の飲料
→乾季
まつ毛に塗る化粧品
タイの通貨単位

64 63 61 59 58 56 54 52 51
選手やチームをひいきにして応援する人
ラブストーリー=○○○○小説
一時間あたりに進むコレ食らわば田まで
食らわば田まで
配置する陣形、○○トツ
足のココで蹴つて後ろに
食事を自分で作る
将来の○○は、サッカー選手になることです!
ノックして開ける

66 65
突破して本戦へ
日本サッカー界のキング、○○○○和良





回答欄 **A B C D E F G H I** クロスワードを解きA～Iをつなぎ言葉を答えて下さい。
※「クロスワードTOP」より

1 ルールに反する行為でイエロー○○○が出る
2 1試合で同じ選手が3点取って、ハット○○○
○達成
3 サッカー選手が履いているのはスペイク
4 大舞台で活躍した選手は、一気に○○○が上昇
ヒマワリもコモギも「ボウモ○○科
5 犬猿の○○
6 自分○○○なプレーはせずに、チームプレーで交代する選手同士が手と手をパチン!
7 ポエムをまとめた本
8 命がけのバトル
9 日頃の社員のがんばりを労う○○○旅行
10 注目の試合ほど上がる、テレビ局が気にする数字
11 シュッポ・ショッポと走る時代とともに使われなくなつた言葉
12 ポエムを進める、○○○
13 先輩から後輩へ、手助けとなる言葉
14 タケーに似た競技
15 平安貴族が楽しんだサッカーに似た競技
16 地球の丸
17 格下のチームが優勢に攻撃するための道具
18 ゲームを進める、○○○
19 日本は日の丸
20 2010年のW杯の開催地は南○○○
21 は○○○杯でW杯出場何か嫌なことが起つる
22 ブラジルの日本名
23 宝くじの一等を当て、巨万の○○を得る
24 が練習
25 先輩から後輩へ、手助けとなる言葉
26 膝下までの長さでゆった
27 男性用の下着
28 この国の中のイングラン
29 ドは強豪チーム
30 ヘッドに髪の毛を全部剃つて○○
31 が練習
32 30 29 28
33 32 30 29 28
34 片目を閉じて誘惑
35 ジェントルマン
36 膝下までの長さでゆつた
37 学校のココでサッカー部
38 が練習
39 が練習
40 先輩から後輩へ、手助けとなる言葉
41 が練習
42 が練習
43 が練習
44 が練習
45 が練習
46 が練習
47 が練習
48 が練習
49 が練習
50 が練習
51 が練習
52 が練習
53 が練習
54 が練習
55 が練習
56 が練習
57 が練習
58 が練習
59 が練習
60 が練習
61 が練習
62 が練習
63 が練習
64 が練習
65 が練習
66 が練習
67 が練習
68 が練習
69 が練習
70 が練習
71 が練習
72 が練習
73 が練習
74 が練習
75 が練習
76 が練習
77 が練習
78 が練習
79 が練習
80 が練習
81 が練習
82 が練習
83 が練習
84 が練習
85 が練習
86 が練習
87 が練習
88 が練習
89 が練習
90 が練習
91 が練習
92 が練習
93 が練習
94 が練習
95 が練習
96 が練習
97 が練習
98 が練習
99 が練習
100 が練習

正解者の中から
抽選で5名様に
「商品券」をプレゼント!!

解答は、本誌に添付されたハガキに記入して送付して下さい!

FAXでも受付しております
01655-3-4045

【応募締め切り・発表】

令和7年9月30日(当日消印有効)
当選者は次号でお知らせします。
多数のご応募お待ちしています!

実るのは野菜だけじゃない

秋の交流会 in 旭川



農業に携わる人たちと

おしゃべりしたり、

陶芸にチャレンジしたり、

おいしいごはんやお酒を

一緒に楽しみませんか？



スケジュール

- 9:30 JA上川ビル集合(受付)
JA上川ビル / TEL 070-0030 旭川市宮下通4丁目2-5
- 10:00 行程説明
- 10:10 参加者1対1フリートーク
- 12:00 ランチ交流タイム
- 13:40 陶芸体験(大雪窯)
- 15:20 フリータイム(JA上川ビル)
余興
- 17:00 夕食会(JA上川ビル)
- 18:30 マッチング *イベント中の移動は、
 すべてジャンボタクシー
 を使用します
- 18:45 結果発表
- 19:30 二次会
(自由参加・会費別途)



2025年 11月1日土 10:00~

参加対象
(会費)

女性

35~50歳の農家に
関心のある独身の方

1,000円

男性

35~50歳の上川管内
農業従事者で独身の方

5,000円

定員
男女各
7名

お申込はコチラ▶



申込締切 10月6日(日)

参加希望者多数の場合は
抽選とさせていただき
結果を10月10日(金)までに
お知らせいたします

*当日つくった陶芸作品の受渡しは後日となります(焼成期間 約90日)
大雪窯にて受渡し(発送ご希望の場合、送料は自己負担となります)

主催 JA グループかみかわ農業後継者対策推進協議会
運営 上川生産連 (TEL 0166-24-1003)